

能力領域	高等部理療科段階において育てたい力
人間関係形成能力	自己理解・他者理解
	●職業との関係における自己理解、他者の考え方や個性の尊重 ●相手の気持ちを尊重した施術の実践
	集団参加、協力・共同
	●社会の一員としての役割遂行
	意思表示
	●必要な支援を適切に求めたり、相談したりできる能力
	挨拶・清潔・身だしなみ・場に応じた言動
●社会人としての適切な言動や身だしなみ	
情報活用能力	さまざまな情報への関心、情報収集と活用
	●職業生活・社会生活に必要な事柄の情報収集と活用
	社会資源の活用とマナー、法や制度の活用
	●社会のさまざまな制度やサービスに関する理解と、職業生活・社会生活での利用
	金銭管理と消費生活の理解
	●職業生活・社会生活での適切な金銭管理
	役割の理解と働くことの意義
●職業及び働くことの意義と社会生活において果たすべき役割の実行	
将来設計能力	習慣形成
	●職業生活に必要な習慣形成
	夢や希望
	●働く生活を中心とした新しい生活への期待と誇り
	生きがい・やりがい
	●職業の意義の実感と将来設計に基づいた余暇の活用
	進路計画
●将来設計に基づいた進路計画	
意思決定能力	目標設定
	●将来設計や進路希望の実現を目指した目標の設定と解決への取組
	自己選択(決定・責任)
	●臨床実習や就業体験などの経験に基づく就職先等の決定
	振り返り、肯定的な自己評価
	●臨床実習や就業体験などにおいて行った活動の自己評価と改善
自己調整	
●課題解決のための選択肢の活用	
感覚情報処理能力	感覚情報の処理
	●残存する視機能と代替感覚による情報収集 ●補助具や情報機器の学習や職業生活・社会生活での利用
	環境把握と安全な移動
	●保有する感覚や補助具を利用した環境把握と安全な移動